

保証とアフターサービスについて

■ 万一、故障した場合は

お買い上げの販売店、販売代理店または当社あてにご連絡ください。その際は早く確実なサービスをさせていただくためにも、本体に貼ってある製品保証番号および故障箇所を詳しくお教えください。

■ 保証期間後のアフターサービスについて

保証期間を過ぎますと、修理、部品交換等是有償になりますが、保証期間後も責任をもってアフターサービスをさせていただきます。

■ ご不明な点、ご質問は

本器に関するご質問、または「転居」「贈答」などの場合がありましたら、当社お客さま相談室宛まで、ご連絡ください。

保証規定

- ①ご購入から1年以内に生じるマルチピュア浄水システム本体の構造上の欠陥とご購入から1年以内に生じる部品の構造上の欠陥に対して適用されるものです。
 - ②保証期間中に装置本体が故障して修理、交換をお受けになる場合には本体添付の製品保証番号を当社にご連絡ください。その際はスムーズ且つ的確なサービスをさせていただくためにも故障状態を詳しくお知らせください。
 - ③フィルターカートリッジはお買い上げ時に製造上の不具合があった場合には新しい商品と取替えいたします。フィルターカートリッジは水質によってはご使用期間が短くても目詰まりを起こすことがあります。交換目安の時期以前であっても水の出が悪くなったときには交換してください。
 - ④保証期間はご購入日より1年間です。以降の修理・交換は有償となります。
 - ⑤保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。
 - イ) 偶発的な事故、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障、損傷。
 - ロ) 火災、天災などの災害による故障、損傷。
 - ハ) ご使用中に本体に生じた傷、汚れ等の外観上の変化。
 - ⑥お客様の法律上の権利を制限するためのものではありません。保証期間経過後においても弊社までお問合せください。
 - ⑦保証規定は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only within Japan.)
- ※マルチピュア公式オンラインショップにてオートシippメント契約中の場合は、保障内容が異なります。

お客様相談室 ☎ 0120-80-1711 (平日10時～17時) ✉ info@multi-pure.co.jp



マルチピュアジャパン株式会社

東京都杉並区上荻2-21-25 アズマビル3階 〒167-0043



<https://multipure.co.jp>



Built-in

ビルトインモデル

Aquasmart 400BT
Aquaversa 750BT
Aquaextra EXBT



取扱説明書

- マルチピュア浄水器をお買い上げいただき、ありがとうございました。
製品を正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。



1 各部の名称 1

付属部品2
初めてご使用前に2

2 お取り付け方法・水栓の各部の名称 3

取り付けイメージ図3

3 水栓のご使用方法 3

出し止め方法3
温度の調節方法4
量の調節方法4
シャワーヘッドの使用方法5
吐水の切換方法5
浄水の使用法6
操作音の消音設定方法6
電池切れおよび故障時の応急処置6

4 フィルターカートリッジの交換方法 7

① カブラのロックを解除する7
② カブラを取り外す7
③ 本体の固定バンドをゆるめる7
④ 固定バンドを外す7
⑤ 本体を上下に分割する8
⑥ フィルターカートリッジを取り外す8
⑦ 新しいフィルターカートリッジを取り付ける8
⑧ 元通りに本体上下を合わせる8
⑨ 固定バンドを締め付ける9
⑩ カブラを本体に取り付ける9
⑪ カブラのロックをかける9
⑫ 20分以上通水させる9

5 お手入れのしかた 10

1.兼用水栓のお手入れ10
2.浄水器のお手入れ12

6 ご使用にあたって 13

7 フィルターカートリッジ交換の目安 13

8 仕様 13

9 ご使用上の注意 14

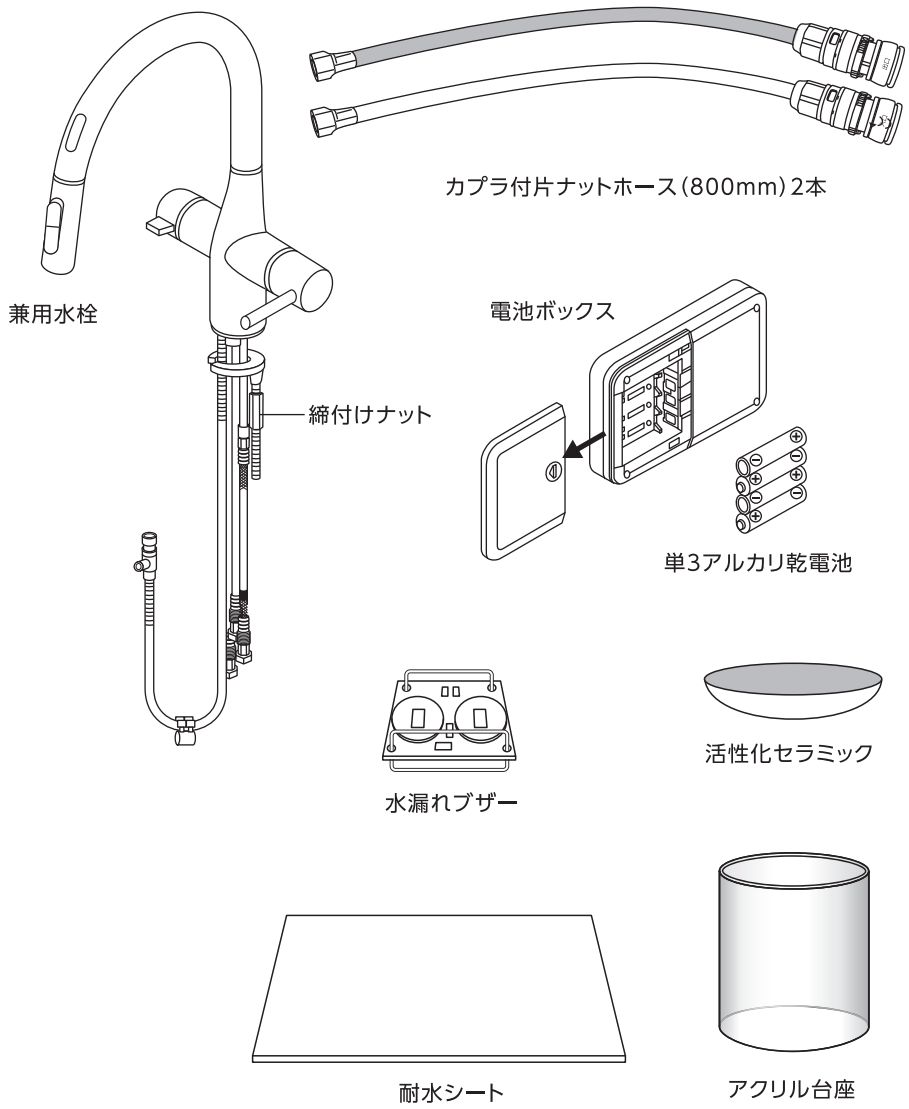
10 こんな時に 14



注意

- 禁止 温水は通水させないでください。(機能が低下するおそれがあります)
- 禁止 一般上水道に適合しない水や、殺菌・滅菌が必要とされる水を、その処理をしないで通水し、使用することは避けてください。
- 実行 毎朝、ご使用になる前に30秒間の捨て水を行ってください。
- 実行 10日以上ご使用にならない時は、次にご使用になる前に安全を考慮して2分間以上通水させてください。

付属部品



フィルターカートリッジ

Aquasmart 400BT 品番:CB5BJ
Aquaversa 750BT 品番:CB6BJ
Aquaextra EXBT 品番:CBXT

初めてご使用前に……

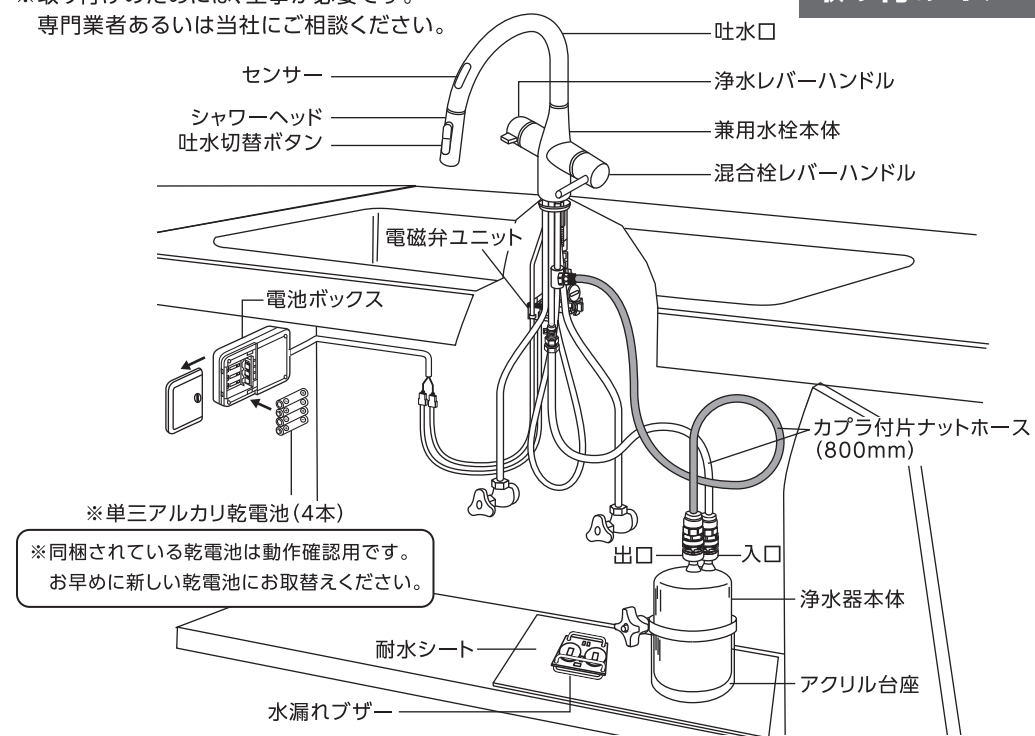
実行 取り付け時は20分間以上、通水させてからお使いください。
(最初に水が黒く濁ることがありますが、一定時間通水後は通常通りご使用になれます。)

お取り付け方法・水栓の各部の名称

Built-in model BT

別紙の[取付要領書]をご参照ください。
※取り付けのためには、工事が必要です。
専門業者あるいは当社にご相談ください。

取り付けイメージ図



水栓のご使用方法

Built-in model BT

[出し止め方法]

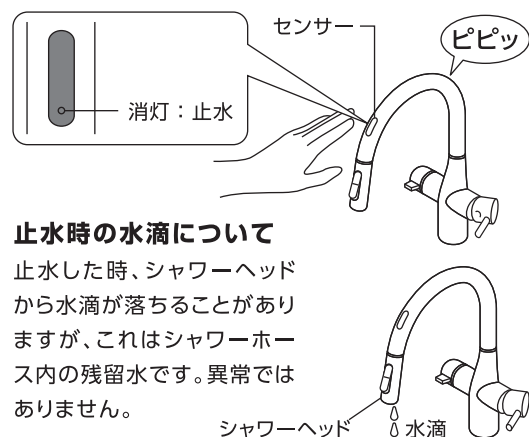
吐水する

混合水栓レバーハンドルを開きます。
センサーに手をかざすと、自動的に吐水します。
※3秒以上手をかざし続けると自動的に止水します。
※吐水させたい時はもう一度手をかざしてください。
※濃い色合いの物にはセンサーが反応しない場合があります。
※表示は10回点滅を行った後、ゆっくり点滅を繰り返します。



止水する

センサーに手をかざすと、自動的に吐水します。
使用後は、混合栓レバーハンドルを閉じてください。
※吐水状態が10分間継続すると自動的に止水します。



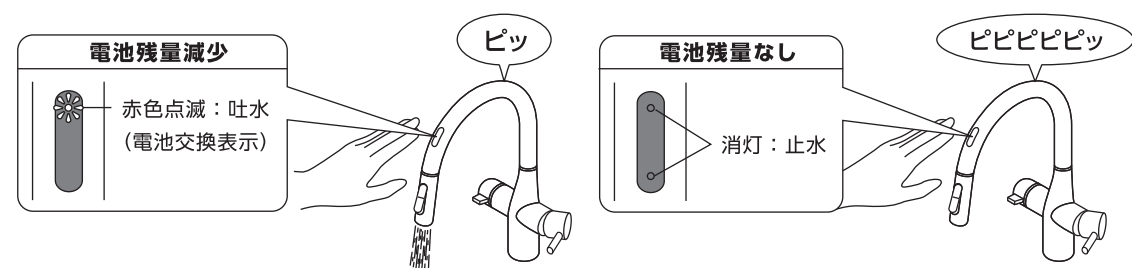
止水時の水滴について

止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。

【電池残量減少時の表示について】

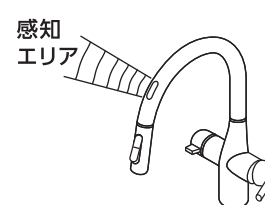
乾電池の交換時期が近づくと、吐水時に電池交換表示 (⊖) が点滅します。点滅後でもご使用いただけますが、センサーが反応しにくくなる場合があります。お早めに新しい乾電池と交換してください。(乾電池の交換方法参照)

※電池交換表示は10回点滅を行なった後、ゆっくり点滅を繰り返します。
※電池交換表示が点滅後もそのまま使用し続けると、表示が消灯し、センサーでの吐水・止水ができなくなります。(センサーに手をかざした時に警告音が鳴ります。)



【ご使用時のお願い】

センサーの感知距離内に障害物が入らないようにしてください。誤動作の原因になります。また、インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動する場合があります。

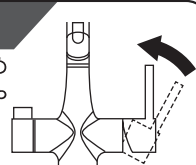


⚠ 注意

● ご使用前に適温かどうか確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

【お願い】

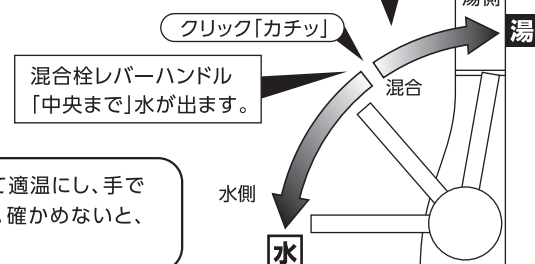
● 使用後は、混合栓レバーハンドルを閉じてください。



【温度の調節方法】

混合栓レバーハンドルを回し、手前側から中央まで水が出ます。中央より奥へ回すと次第にお湯が出始めます。湯が出始める位置にクリックを設けています。(無駄なお湯を使わないためのご提案です。)

混合栓レバーハンドル「中央より奥」湯が出始めます。



注意

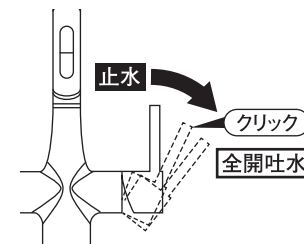
湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、手で適温かどうかを確かめてから吐水してください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

【量の調節方法】

混合栓レバーハンドルは右へ動かすほど流量が増し、クリックを越えると全開吐水になります。ふだんはクリック手前で使用し、たくさんの量を使用する場合は全開吐水(クリックを越えた位置)でご使用ください。(必要以上の水を使わないためのご提案です。)

※水圧が低い場合、クリック手前では吐水量が少なく吐水が乱れたり、湯側にしても給湯器が着火しない(低温しか出ない)ことがあります。その場合は、全開吐水の位置でご使用ください。
※クリックから全開吐水(全開吐水からクリック)操作する際、吐水温度が多少変動する場合がありますが異常ではありません。

使用後は、混合栓レバーハンドルを閉じてください。

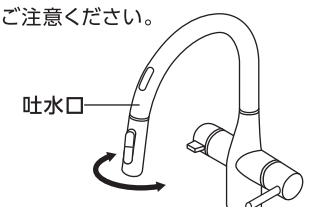


⚠ 注意

混合栓レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

⚠ 注意

吐水口を左右にふる際のご注意
吐水口回転方向に無理な力を加えないでください。器具が破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。また、水栓本体の施工状態によっては、吐水口がシンクより飛び出す場合がありますのでご注意ください。

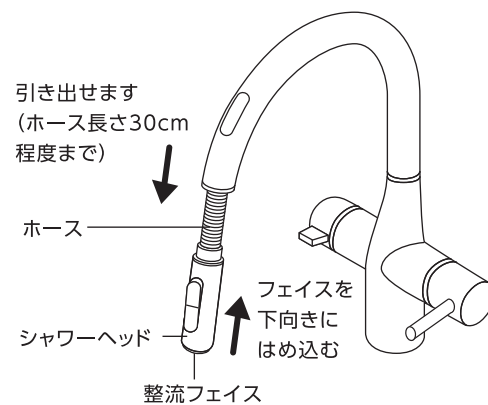


[シャワーヘッドの使用方法]

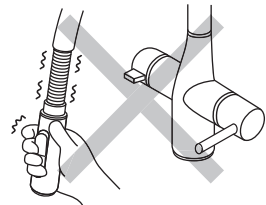
シャワーヘッドは引き出して使えます。
使用後は整流フェイスが下向きになるようにはめ込んでください。

⚠ 注意

ご使用時は、下記の内容に注意してください。
器具が破損し、けがをしたり、漏水等による財産損害発生のおそれがあります。



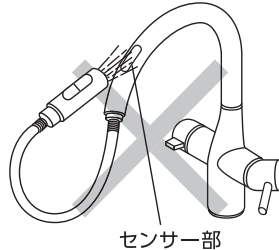
シャワーヘッドを引き出し過ぎないでください。
ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷による漏水で、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



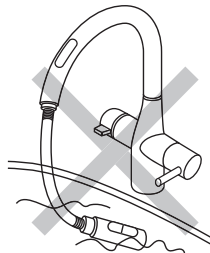
本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



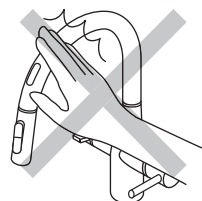
センサー部へ直接湯水をかけないでください。
誤動作の原因になります。また、キャビネット内へ水が浸入する場合があります。



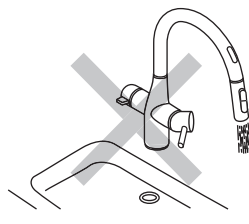
シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しないでください。
水が逆流するおそれがあります。



吐水口を左右に振る際、回転方向に無理な力を加えないでください。
器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



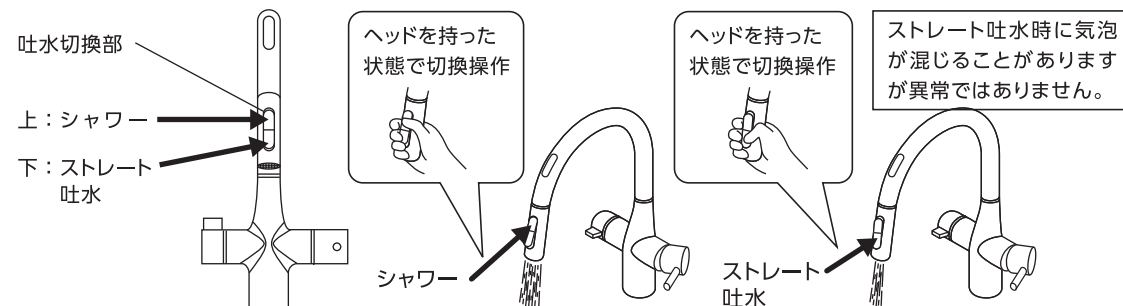
吐水口がシンクより飛び出すような使用はしないでください。
シンクの外に吐水が飛び出して、家財などを濡らすおそれがあります。



[吐水の切換方法]

吐水切換部の上を押すとシャワー、下を押すとストレート吐水になります。

【お願い】 吐水切換は、シャワーヘッドを持った状態で切換操作をしてください。
シャワーヘッドが破損するおそれがあります。



[浄水の使用方法]

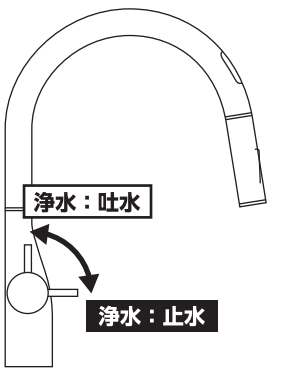
本体左側の浄水レバーハンドルを上起こすと吐水、手前側に倒すと止水します。
浄水時は、ストレート吐水を使用してください。低流量時には、シャワーの散水が乱れる場合があります。

【お願い】

必ず混合栓レバーハンドルを止水の状態にしてから、浄水を使用してください。
混合水栓レバーハンドルが吐水状態で浄水を出すと、浄水と水道水が混ざります。

⚠ 注意

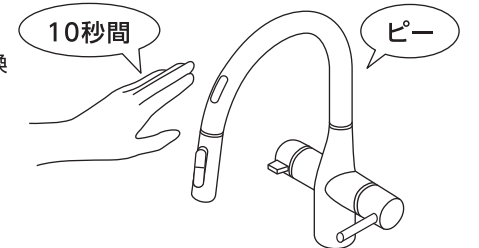
シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つため、汚れた手で触らないでください。
飲料水に適さない水が流出するおそれがあります。毎回10秒間浄水を流してからお使いください。残留水によって、体調を損なうおそれがあります。



水圧が高い場合は給水元バルブで調整してください。

[操作音の消音設定方法]

10秒間センサーに手をかざし続けると、操作音の消音設定の切り換えができます。同じ操作を繰り返すと、消音設定が解除されます。
※電池残量がなくなった場合の警告音は 消音になりません。
※乾電池の交換を行うと消音設定が解除されます。
再度、設定してください。

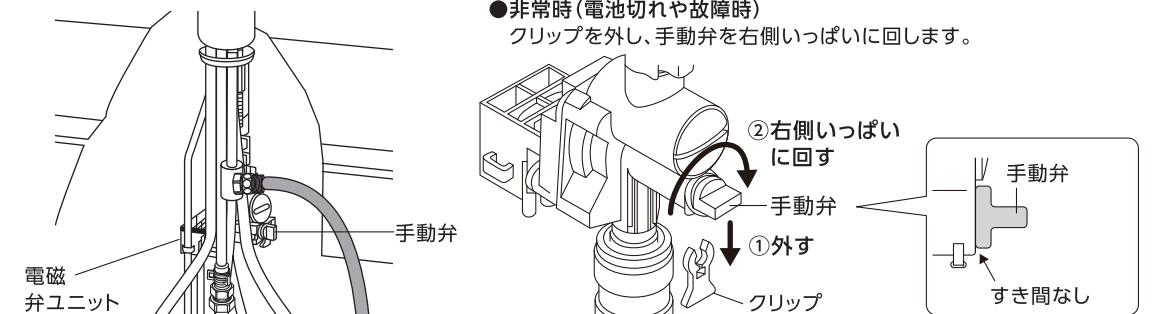


[電池切れおよび故障時の応急処置]

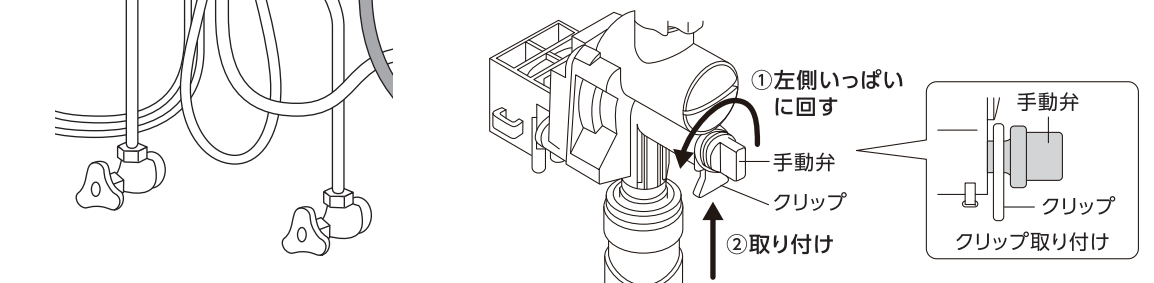
電池切れや万が一の故障時には、復帰するまでの応急処置として電磁弁ユニットの手動弁を操作することで、センサーに関係なく混合栓レバーハンドルのみで吐水・止水ができます。手動弁は非常時にのみ、操作してください。
復帰後、手動弁を戻さないとセンサーで吐止水ができません。

[手動弁の操作方法]

●非常時(電池切れや故障時)
クリップを外し、手動弁を右側いっぱいに回します。



●正常時(通常の状態)
手動弁を左側いっぱいに回し、クリップを取り付けます。

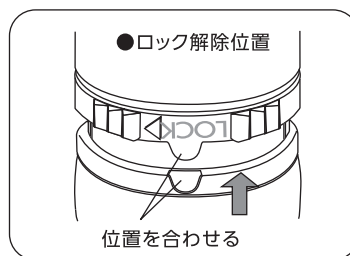
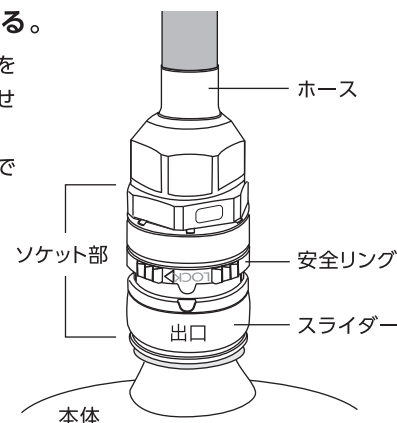


⚠ 注意

高温のお湯をお使いの後は手動弁が熱くなっている場合があります。
操作をする際は、やけどに注意してください。
手動弁は工具を使わず手でゆっくり操作し、無理に回しすぎないでください。

① カプラのロックを解除する。

安全リングを回してLOCK凸部をスライダーの凹部に位置合わせをしてください。
(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)

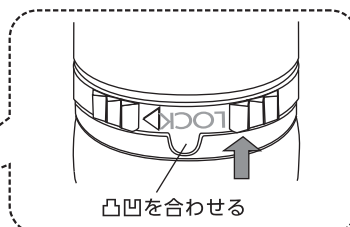
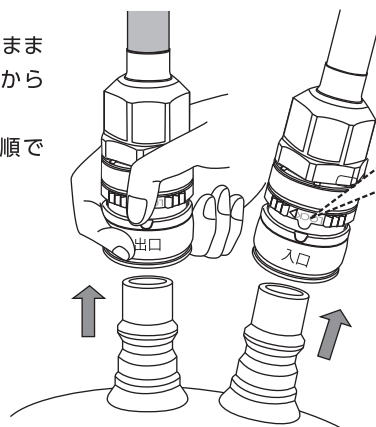


⚠ 注意

カプラ本体に貼ってあるシールの「入口」「出口」が合っていることを確認。

② カプラを取り外す。

スライダーを上にあげ、そのままカプラのソケット部を本体から取り外します。
(入口側・出口側も同様な手順で行ってください。)



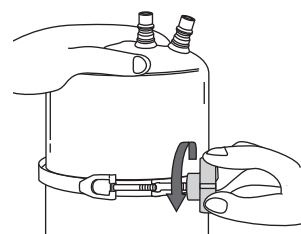
安全リングのLOCK凸部とスライダー凹部の位置が合っているか確認!

⚠ 注意

カプラから残留水が出ます。

③ 本体の固定バンドをゆるめる。

固定バンドのハンドルを反時計回り(左回り)に回し、ネジを充分にゆるめます。

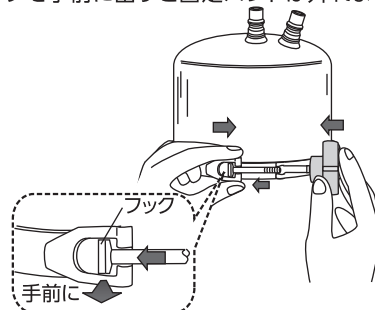


⚠ 注意

固定バンドのハンドルが固い場合には、怪我をする恐れがありますので、軍手やタオル等で手を保護してください。

④ 固定バンドを外す。

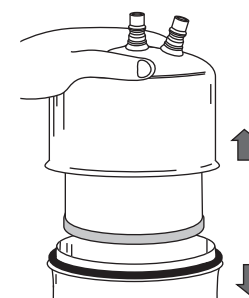
ゆるんだ固定バンドを、下図のように手でおさえ、フックを手前に出すと固定バンドは外れます。



⚠ 注意

固定バンドを無理に広げないでください。

⑤ 本体を上下に分割する。

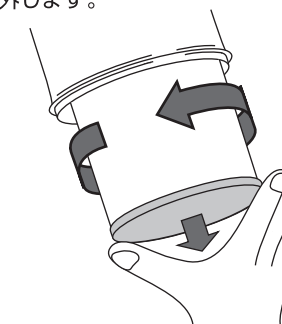


⚠ 注意

容器を開ける際は、本体の中にとまった水がこぼれるので流し台の中等、水がこぼれてもよいところに移動させてから開けてください。

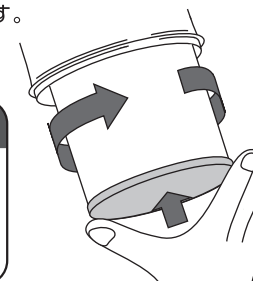
⑥ フィルターカートリッジを取り外す。

本体上部にセットされている古いフィルターカートリッジを反時計回り(左回り)に回し、取り外します。



⑦ 新しいフィルターカートリッジを取り付ける。

フィルターカートリッジの包装をすべてはがして、本体上部内側にあるネジ部に時計回り(右回り)にゆっくりとねじ込みます。固くなった所からさらに1/4回転程度回します。

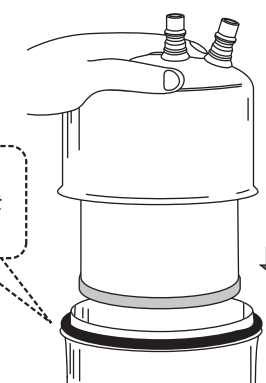


⚠ 注意

フィルターカートリッジはまっすぐ締め込んでください。

⑧ 元通りに本体上下を合わせる。

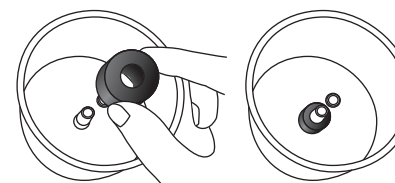
O-リング(パッキン)を確認!



⚠ 注意

パッキンが外れていないか確認!

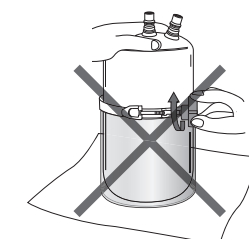
フィルターカートリッジ装着時に本体上部内側のネジ部に取り付けてある黒いゴムのパッキンが外れていることがあります。もし外れていたら、フィルターカートリッジ装着前にパッキンをネジ部に取り付けてから、フィルターカートリッジを装着してください。



⚠ 注意

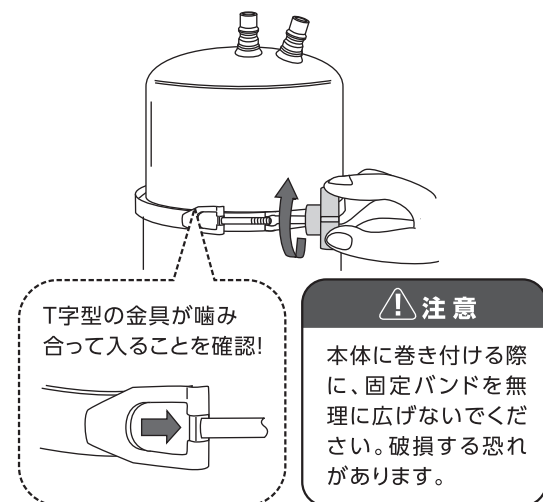
アクリル台座を付けたままベルト締め禁止!

カートリッジ装着時、または交換時にアクリル台座に本体を置いた状態でハンドルを締め付けしないでください。水漏れの原因となります。タオルなどの上に本体を置いてハンドルをしっかり締め付けた後、アクリル台座に本体を載せてください。



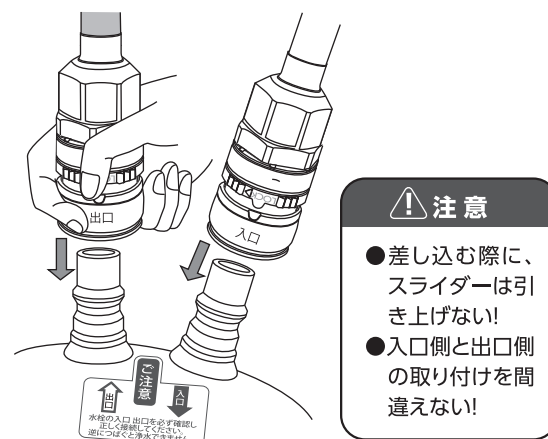
⑨ 固定バンドを締め付ける。

固定バンドを本体に巻き付け、ハンドルを時計回り（右回り）に回し、充分に締め付けて完了です。



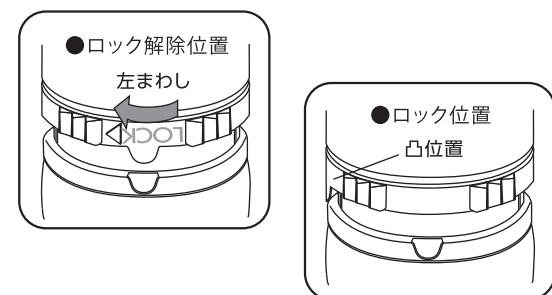
⑩ カプラを本体に取り付ける。

本体を流し台下の元の位置にもどし、カプラのソケット部を本体に真上から「カチッ」と音がするまで差し込みます。（入口側・出口側も同様の手順で行ってください。）



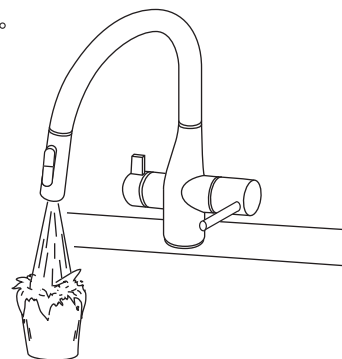
⑪ カプラのロックをかける。

安全リングを左に90度「カチッ」と音がするまで回し、ロックをかけてください。（入口側・出口側も同様な手順で行ってください。）



⑫ 20分間以上通水させる。

20分間以上通水させて、内部にたまった空気を出すとともに、フィルターカートリッジに水を浸透させます。



実行

新しいフィルターカートリッジに交換した最初の通水時に黒く濁った水が出てきますが、活性炭と水が混ざったもので、身体に害はありません。最初に、20分間以上通水させてから、ご使用ください。



実行

使用済のフィルターカートリッジはお住まいの自治体の案内に従って破棄してください。



注意

水質によっては、フィルターカートリッジ交換目安の時期前でも目詰まりすることがあります。

1. 兼用水栓のお手入れ

【軽い汚れの場合】

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

【ひどい汚れの場合】

中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭き取ります。



【使ってはいけないもの】

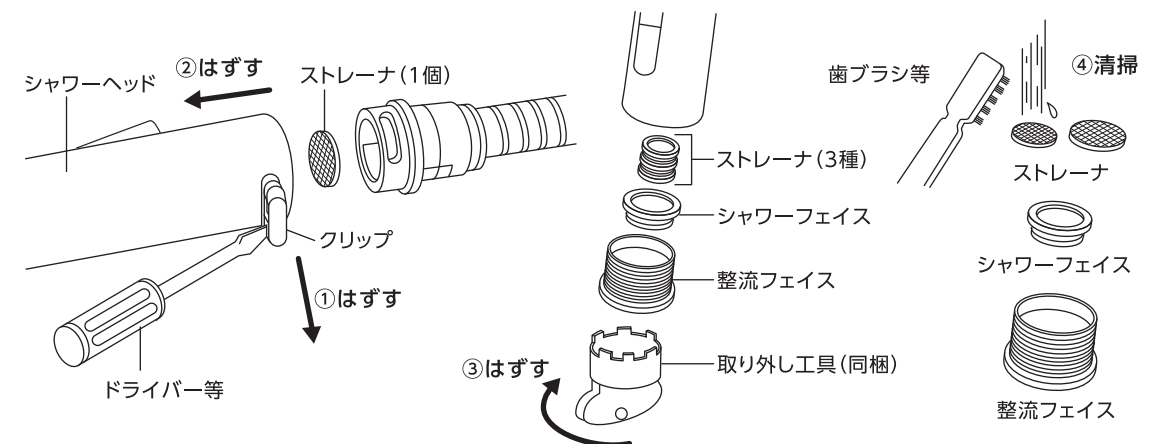
水栓には樹脂部分が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。



【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナの清掃方法

- ①ドライバー等でクリップをはずします。
- ②シャワーヘッドをはずし、ストレーナ（1個）を取りはずします。
- ③同梱の工具で整流フェイスを外して、シャワーフェイス・ストレーナ（3個）を取りはずします。
- ④シャワーフェイス・整流フェイス・ストレーナをブラシで水洗いします。



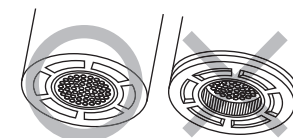
〈清掃後の組み立て〉

清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

- 整流フェイスを締め込む時は、止まるまで締め込んでください。（約3回転程）
- 組み立て後、シャワーフェイスが左図のように取り付けられていることを確認してください。

【お願い】

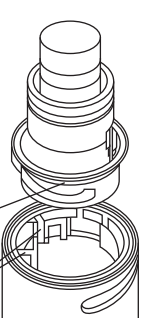
止まるまで締め込んだら、それ以上締め込まないでください。破損するおそれがあります。締め付け不足の場合、漏水や切替不良の原因になります。



シャワーフェイスが奥まで組み込まれていないため、再度、シャワーフェイスと整流フェイスの位置を合わせてはめ直してください。

シャワーホースをシャワーヘッドにはめる際は、位置決めがあります。シャワーホースの凸部をシャワーヘッドの溝に合わせてはめてください。

シャワーホースの凸部
シャワーヘッドの溝



センサーのお手入れ方法

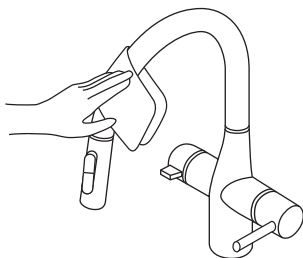
センサー表面に水アカなどが付着すると感知しにくくなりますので、半年に1回程度、定期的に清掃してください。
水またはぬるま湯に浸した柔らかい布で汚れを拭き取ります。ひどい汚れの場合は、中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを柔らかい布に浸し汚れを拭き取ったあと、洗剤が残らないように水拭きしてください。

【お願い】

- 混合栓レバーハンドルは閉じた状態で行なってください。
- センサー表面に傷をつけないようにしてください。

注意

お手入れの際は、センサー部へ直接湯水をかけないでください。
誤動作の原因となります。
【使ってはいけない物】
たわし、歯ブラシ等はセンサー表面に傷が入るおそれがありますので、使わないでください。



乾電池の交換方法

【電池交換表示の点滅】

乾電池の交換時期が近づくと、吐水時に電池交換表示(⊕)が点滅します。点滅開始後、お早めに新しい乾電池と交換してください。

※表示は10回点滅を行なった後、ゆっくり点滅を繰り返します。

※電池交換表示が点滅後もそのまま使用を続けると、表示が消灯し、センサーでの吐水・止水ができなくなります。(センサーに手をかざした時に警告音が鳴ります。)故障ではありませんので、乾電池を交換することで再度ご使用いただけます。

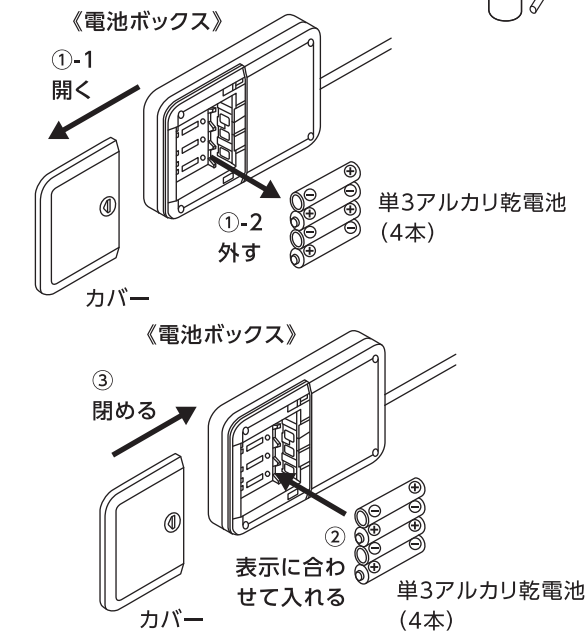


【乾電池の交換方法】

- ① 電池ボックスカバーを⊖部を押しながらスライドさせて開き、使用済みの乾電池を取り出します。
(使用済みの乾電池は不燃ゴミとして各地域のゴミの回収・収集規定に従って処理してください。)
- ② 電池ボックスに新品の単3アルカリ乾電池を4本入れます。

【お願い】

- 必ずアルカリ乾電池をご使用ください。
 - 乾電池の方向は電池ボックス内の表示に合わせてください。
 - 新しい乾電池と古い乾電池、または異なる種類の乾電池は使用しないでください。
 - 使い切った乾電池は早めに取り外してください。
 - 充電式の乾電池は使用しないで、アルカリ乾電池をご使用ください。
 - 乾電池に記載の注意事項をお守りください。
- ③ 電池ボックスのカバーを閉めます。

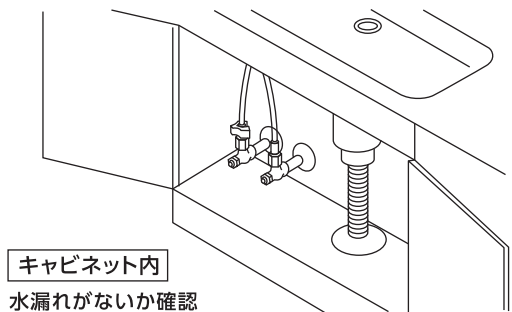


兼用水栓の定期点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。
漏水などによる財産損害発生のおそれがあります。

配管まわりの水漏れ(1ヶ月に1回程度)

配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。
部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



水栓取り付け部のがたつき(1ヶ月に1回程度)

水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。
がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



吐水口の回転(1ヶ月に1回程度)

時々吐水口を左右に動かしてください。
吐水口を長期期間回転させずに使用すると回転部に水アカなどが付着し、回りにくくなることがあります。また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



2. 浄水器のお手入れ

- 浄水器本体の外観の汚れは、中性洗剤で拭き取ってください。
- 固定バンドは、タワシ等で水洗いできます。
- 本体内側は、水洗いできます。
※ フィルターカートリッジは洗わないでください。
※ 中性洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、クレンザー、住宅用合成洗剤などは使用しないでください。
(変色やキズの原因となります。)

1. 取り付け時やカートリッジ交換後は20分間以上、通水してからお使いください。
2. 最初に黒い水が出ますが、一定時間通水後は通常通りご使用になれます。
3. 水を止めて、水切れが悪い場合は、再び水を流ししばらく通水させフィルターカートリッジ内の空気を十分に抜いてください。

水質によっては大幅に寿命が短くなることがあります。
水の出が悪くなったらフィルターカートリッジを交換してください。

Aquasmart 400BT

■1日あたり23ℓ使用で12ヶ月、または使用当初と比べて著しく水量が減少したときにフィルターカートリッジを交換してください。

■フィルターカートリッジ品番は、CB5BJです。

Aquaversa 750BT

■1日あたり46ℓ使用で12ヶ月、または使用当初と比べて著しく水量が減少したときにフィルターカートリッジを交換してください。

■フィルターカートリッジ品番は、CB6BJです。

Aquaextra EXBT

■1日あたり46ℓ使用で12ヶ月、または使用当初と比べて著しく水量が減少したときにフィルターカートリッジを交換してください。

■フィルターカートリッジ品番は、CBXTです。

ご使用後のフィルターカートリッジは、お住まいの自治体の案内に従って破棄してください。

形 式	品名：Aquasmart 400BT	品名：Aquaversa 750BT	品名：Aquaextra EXBT
材 料 の 種 類	ステンレス／ABS樹脂／塩化ビニール		
カ ー ト リ ッ ジ 品 番	CB5BJ	CB6BJ	CBXT
ろ 過 材 の 種 類	活性炭／セルロース繊維		
外 形 寸 法	幅149mm×高さ199mm (本体のみ)	幅172.5mm×高さ227mm (本体のみ)	幅172.5mm×高さ315mm (本体のみ)
ろ 過 流 量	2.35ℓ／分		
使用可能最小動水圧	0.07MPa		
浄 水 能 力※	遊離残留塩素 総ろ過流量 8,500ℓ 除去率80%	遊離残留塩素 総ろ過流量 17,000ℓ 除去率80%	
ろ過材の取替時期の目安	1日23ℓ使用の場合 12ヶ月	1日46ℓ使用の場合 12ヶ月	

※日本工業規格 JIS S 3201 試験結果

- 水道水の飲料基準に適合した水でご使用ください。
 - ろ材の取換時期の目安は使用水量、水質、水圧などにより異なることがあります。
 - 水温は38℃以下でご使用ください。
 - 浄水した水は、なるべく早めにご使用ください。
 - 夜間など長時間使用しなかった場合は、30秒以上捨て水を行ってください。
 - 10日以上使用しなかった場合は、2分以上捨て水を行ってください。
 - 凍結の恐れがある場所に設置する場合は、内部を凍結させないようご注意ください。
- ※仕様・外観は予告なしに変更することがあります。予めご了承ください。

ご使用中に異常が生じた時は使用を中止し、次の点検をしてください。

こんな時には	調べるところ	直しかた
浄水器から水が出ない	●断水していませんか？ ●水道の元栓は開いていますか？ ●アングル分岐栓のバルブが開いていますか？	●通水をお待ちください ●水道の元栓を開けてください ●アングル分岐栓のバルブを開けてください
浄水器の水の出が悪い	●フィルターカートリッジに不純物が目詰まりしていませんか？ ●他の蛇口で水を使っていませんか？ ●水道の水圧が低すぎませんか？ ●カートリッジを交換していますか？	●フィルターカートリッジを交換してください ●他の水道の蛇口を止めてください ●水圧を0.07MPa以上になるように水道業者にご相談ください ●カートリッジの交換は1年に1度が目安です
浄水器から水が漏れる	●本体の固定バンドの締めつけがゆるんでいませんか？ ●接続部がゆるんでいませんか？ ●パッキンが入っていますか？ ●パッキンが劣化していませんか？ ●アクリル台座をつけたままベルトを締めていませんか？	●しっかりと締めなおしてください ●すべての接続部分をしっかりと締め直してください ●各部取付金具を確認し、パッキンを入れてください ●各部取付金具を確認し、パッキンを交換してください ●アクリル台座を外し本体のみでベルトを締めてください
浄水器の水切れが悪い	●浄水器専用水栓は通常の蛇口とは違いすぐに止水しません ●フィルターカートリッジを交換したばかりではありませんか？	●これは故障ではなく、浄水器本体内部の圧縮された空気が水とともに外へ押し出されている状態です。この動作は本体やカートリッジを保護する役割があります。 ●使い始めは浸水が不十分で水切れが悪いことがあります ご使用されていくうちに改善されます
黒い浮遊物が出る	●フィルターカートリッジを交換したばかりではありませんか？	●新しいカートリッジには活性炭の粉が残っています 浄水を20分間以上通水してからご使用ください

※水の中に白い浮遊物が出てくることはありますが、カルシウム成分が結晶化したもので、人体には害はございません。
以上のことをお調べになり、改善されなければ、ご自分で修理なさらず当社に御相談ください。